

令和7度 学校経営計画【保護者会資料】

板橋区立蓮根第二小学校

校長 日向 須真子

☆【経営理念】

自立と共生

○自分で考え、自分で判断し、自分から行動して自らを高める子どもの育成（自立）

○友達と協力したり協働したりして、共に成長できる子供の育成（共生）

☆【「蓮根小中一貫学びのエリア」の教育目標】

知…主体的に課題に取り組み、自分の考えをわかりやすく表現する方法を身に付けた児童・生徒
徳…認め、励まし、共に成長する児童・生徒

体…自らの心身の健康に向き合い、すすんで体を動かそうとする児童・生徒

☆【学校教育目標 きらきら すくすく にっこにこ 表現豊かな 蓮二っ子】

(◎は今年度の重点目標)

教育目標	目指す児童像	目指す学校像	目指す教師像
きらきら	◎夢をもち、自分の良さを伸ばし、自立する子	児童が自分の良さを知り、自分で考え行動する力を伸ばす学校	子どものハートをつかみ、子どもに信頼され、子どもにまかせ共に成長する教師
すくすく	心身ともに健康で、心と体が元気な	心身の健康のために、安心安全に活動することができる学校	心身ともに健康で、率先垂範、子どもと共に活動する教師
にっこにこ	友達と仲良く、思いやりがあり共生できる子	友達とのかかわりを大切に、全ての児童にとって居場所がある学校	目をかけ、手間をかけ、声をかけ、子ども通しの関係性を大切にする教師
表現豊かな	自分の考えをもって、豊かに表現する子	自分の考えを豊かに表現できる場がある学校	子供の考えや思いを受け止め、表出の場を作り出せる教師
蓮二っ子	学校・地域を大切にしている子	地域と共に歩む学校	地域を愛し、地域と関り、地域と共に学ぶ教師

- ・今年度は「きらきら」（夢をもち、自分の良さを伸ばし、自立する子）を重点目標にする。
- ・子供たちの「自己肯定感」を高めることに重きを置いた教育活動を展開する。
- ・また、ほかの教育目標についても教育活動全体を通して具現化するように努め、知・徳・体のバランスのとれた育ちを求め、自らの成長を自覚するとともに、自分を好きになり自分に自信をもつ子供を育てる。

教育目標の具現化のために、令和7年度の重点教育活動

- ① 板橋区授業スタンダードにそった授業を全学級で実施し、校内研究を通して児童の疑問に思ったことを問いにする力や解決する力などを高める実践をします。
- ② 特別の教科 道徳や総合的な学習の時間、特別活動において他者との話し合いや協働を通し、他者理解や自尊感情を育成します。
- ③ 校庭芝生やビオトープ、蓮、緑のカーテンを活用する授業や生命の安全教育、多様性を尊重する学習や国際理解教育、平和教育等を通して、持続可能な開発のための教育（ESD）を推進し、ユネスコスクール登録のためのチャレンジ期間を継続します。

【経営計画】

1. 学力の向上に関して

生涯にわたって学び続ける力を高めるため、義務教育9年間で子どもたちに「問題を見出し、解決する力」を育成し、児童の学力向上を図ります

- ① 全学級、専科の授業において、「板橋区授業スタンダード」を徹底します。
 - ・アウトプットを大切にした授業の展開・・・児童が思いや考えを表出し共有する時間の確保
 - ・わかりやすく確実な指導・・・板書や説明などわかりやすくします
 - ・研究に進んで取り組む・・・校内研究だけでなく校外の研究にも自主的に参加を
 - ・小中9年間を見通した指導・・・つながりを意識した教材研究・授業実践をします
- ② 一人一台端末（クロムブック）を学校や家庭で、意図的・計画的に活用します
 - ・学習等の連絡
 - ・ドリル教材を用いた個別学習
 - ・情報共有アプリケーションを用いた協働的な学び
- ③ 基礎学力を身に付ける指導の実施
 - ・算数少人数指導
 - ・すすくタイム（放課後補修学習）（水すすく 金すすく）
 - ・長期休業中のサマースクール
 - ・学力向上専門員による支援
- ④ 教科担任制
 - ・高学年（5・6年生）で実施・・・理科・社会・外国語
- ⑤ 客観的な根拠に基づいた学習指導、評価、授業改善をします
 - ・RST（リーディングスキルテスト）（6年生）
 - ・全国学力学習状況調査（6年生）
 - ・東京都意識調査や基礎的な学力調査（4・5・6年生）
 - ・MIM（多層指導モデル）（1・2年生）「めざせ 読み名人」
 - ・東京ベーシックドリル診断シート（3～6年）
- ⑥ 持続可能な開発のための教育（ESD）を推進し、ユネスコスクール登録のためのチャレンジ期間を継続します。

- ・校庭芝生・ビオトープ・蓮・緑のカーテンを活用した授業
 - ・国際理解教育、平和教育等
 - ・「生命（いのち）」の安全教育を全学年で実施
- 多様性を意識し、認め合うことで自分や他者を大切に、自己肯定感や自尊感情を高める。

2. 生活指導・特別支援活動、健全育成に関して

どの児童にとっても「安心、安全」で居場所がある学校にします

- ① 「蓮二小 よい子のやくそく」を、どの学級でも徹底します。
 - ・挨拶など
- ② 日々の授業を通して、児童の心の育成を図ります
 - ・特別の教科 道徳の実施
 - ・年3回以上のいじめ防止授業
- ③ 安全教育、安全指導をします
 - いじめを「しない」「させない」「ゆるさない」指導をし、「いじめ未然防止」に努めます。
 - ・いじめの定義の確認・・・本人が「いじめ」と感じたらいじめ
 - ・年3回のふれあい月間のアンケート
 - ・日常的に児童に寄り添った指導
 - ・児童・保護者からの訴えにすばやく真摯に対応する
 - ・教職員の年3回以上のいじめ防止研修の実施
 - ・スクールカウンセラー・外部機関等との連携（5年生はSCとの全員面談）
 - 毎月の避難訓練や安全指導の実施 教職員による校内の安全点検
 - ・セーフティ教室の実施
 - SNSのルールの確認・遵守
- ④ ゴミ拾い活動を通して奉仕、貢献の気持ちを育みます
- ⑤ 学級・集団造りに関して
 - 学校という集団の中で、児童が協力し合いお互いを理解する場を作り、良い集団の中で良い個（子）を育て、自尊感情や自己肯定感を高めます。
 - 行事・学年活動・縦割り班活動・掃除当番・体育のチームなど
 - 学級活動の充実
 - 「板橋学級活動の日」として、1月の土曜授業プランにおいて全学級で学級活動を公開
- ⑥ 児童の居場所づくりとして、フリールーム（再学年算数少人数指導教室）を活用します。
 - 不登校対策・・・欠席時の連絡を確実に迅速に

3. 体力の向上に関して

自らの心身の健康に向き合い、進んで体を動かそうとする児童を育成します

- 運動の日常化・・・休み時間の外遊びの推奨・活動量の多い授業間に
- 家庭での体を動かす習慣づくり

- 防衛体力向上・・・手洗い・体温調節・睡眠・食事
- 給食アレルギー面談を、年度末2月～3月に実施します。

4. 特別支援教育に関して

児童一人ひとりにあった、個別最適な学びを行います

- 児童の苦手を共有する・・・ルール・整頓・対人関係・切り替え
- 保護者と児童の苦手を共有する・・・家庭と学校の環境の違い・子の困り感
- 校内での児童の情報の共有する・・・担任・学年・専科・講師・管理職・SC・CDN など
- その子に合った指導を工夫・共有する・・・視覚・聴覚優位 短期・長期記憶 処理速度

5. 地域・保護者との連携

保護者・地域と協働して、児童を育成します

- 環境教育・・・ビオトープ・蓮・緑のカーテン・国際理解教育・ユネスコスクール
- 特別活動・・・縦割り班活動・クラブ・委員会活動・「いたばし学級活動の日」
- 保幼小中接続・・・近隣幼稚園・保育園との交流・蓮根小中一貫エリアでの9年間の学び
- 地域との協働・・・年5回のCS委員会（7月12月は全教員参加・9月は6年児童と）・PTA・学校支援地域本部（蓮二つ子応援団）・地域敬老会（月1回の地域清掃活動）町会自治会との連携（青健行事への参加）

6. 今年度の行事

日頃の学習の成果を保護者や地域に公開し、行事を通して児童の資質・能力も育成します

- ① 運動会（土曜授業プラン1） 5月31日（土）午前開催
 - ・全学年表現運動実施 ・得点種目（全校赤白対決）・団体競技（1. 3. 6年）・徒競走（2. 4. 5年）・制限を設けない保護者参観（参観者の入れ替えなし）・全児童。テントの下での参観
- ② 学習発表会（土曜授業プラン2）保護者鑑賞日 11月22日（土）
 - ・鑑賞日の分散 児童鑑賞日 11月20日（木）21日（金）
 - ・授業で学習した内容の発表
- ③ 移動教室・日光（6年）6月9日（月）～11日（水）・倉淵（5年）10月6日（月）～7日（火）
- ④ 道徳授業地区公開講座（土曜授業プラン3）・1月24日（土）